

取調べの可視化を求める市民集会

「再審決定！袴田事件の真実～今こそ取調べの可視化を！」

～弁護人と実姉が語る、

袴田さんの人生を賭けた壮絶な冤罪との闘いと取調べの闇～

2014年3月27日、袴田事件において再審開始決定が出されました。

死刑確定事件で再審開始決定が出たのは、2005年の「名張毒ぶどう酒事件」以来、6例目です。

この再審開始決定を受けて、再審弁護団事務局長の小川秀世弁護士、袴田巖さんの実姉袴田秀子さんに、再審開始決定への苦難の道のりや、現在の袴田巖さんの状況について、お話いただきます。

多数の皆様のご参加をお待ちしています。

日時 平成26年8月9日（土）午後2時～4時30分 開場午後1時30分

場所 兵庫県弁護士会館 4階講堂
神戸市中央区橋通 1-4-3

ゲスト

小川 秀世 弁護士

袴田事件弁護団事務局長・静岡県弁護士会

袴田 秀子 さん 袴田巖さんの実姉



※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用下さい。
高速神戸駅下車徒歩7分
JR神戸駅下車徒歩8分

入場無料 予約不要
当日先着180名



可視化オールくん

主催：兵庫県弁護士会（お問い合わせ先 TEL 078-341-7061）

共催：日本弁護士連合会